ちりふ文化

第169号
2022年1月1日
発行所　知立市文化協会
知立市文化会館内
（パティオ池鯉鮒）
TEL　0566－83－0151
FAX　0566－83－0242
http://chiryu-bunka.org/
メール：chiryubunkyou@katch.ne.jp

謹賀新年

第45回知立文化賞・文化奨励賞・第6回文化芸術新人賞　表彰式

11月14日(日) 文化会館　かきつばたホールにて開催

文化賞は篆刻家で斬新な篆刻作品を意欲的に発表し、知立市の文化芸術の普及に努められ、次世代の育成にご尽力された丹羽常見さん。文化奨励賞は、心に響く和太鼓の演奏活動を通して、和太鼓の普及と人材育成にご尽力された羽田康次さん。文化芸術新人賞は、絵画作品を通して自分の思いを力強いタッチで描いた作品は、高い水準で数多く入賞された山本武蔵さんが受賞されました。

干支・寅

喜びのことば

知立文化賞　丹羽　常見

この度知立文化賞を賜り大変光栄に思います。知立市の篆刻講座を皮切りに、知立市婦人会講座、岡崎、名古屋、岐阜と篆刻仲間を拡大してまいりました。一方で二〇一二年に白圭社を結社して毎年社中展を開催し、その間中国の篆刻仲間と交流を持ち杭州市、山東省、上海で三回篆刻展を開催し、日中友好を進めてまいりました。三回の交流では日本の抹茶を呈茶し現地で大変歓迎されました。

昨年は十一月東京虎ノ門、中国文化センターで中国大使館の御好意で展覧会を行いました。

今後とも篆刻の楽しさを幅広く拡大してまいります。

20年の歳月がたちました。私も篆刻家として、ますます活動の幅を広げていくように努力していきます。

知立文化奨励賞　羽田　康次

この度は、知立文化奨励賞にご推挙頂き誠にありがとうございます。和太鼓ユニット光を結成し和太鼓音楽の普及、日本文化の魅力発信を目指し地道に活動する中、様々なご縁を頂戴し今回の受賞に繋がりました。

これまで応援して下さった沢山の皆様とこの喜びを分かち合い、今後益々文化発展に寄与出来るよう褌を締め直し一打入魂、邁進する所存です。

コロナ禍、一歩進んでは三歩下がる様な思いの連続ですが、歩みを止めてはならないと踏ん張っている最中での受賞、大変励みとなります。ありがとうございました。

知立文化芸術新人賞　山本　武蔵

この度はコロナ禍で様々な問題がある中、知立文化芸術新人賞を受賞させていただいた事は大変光栄なことであり、重みのあるものだと感じております。

今私は美術大学で自分に厳しく生活しており、仲間たちと共にマラソンをしている気持ちで日々作品を作成しております。

絵画だけにはとどまらず、様々な表現方法で私にしかできない表現とは何か、私の作品の中で生きる世界と死んでいる世界とは何かを日々考え続けております。

今後苦しいことがあると思いますが、これからも作品を作り続けていきたいです。

新会長の挨拶

今を楽しく元気に生きる　新たな「絆づくり」

会長　近藤　博子

今まで永きに渡り、卓越した行動力とリーダー的なお人柄の薫田八郎会長の急逝で、会長の志を引き継いだ近藤博子です。

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症対策のため、私たちの日常生活は大きく変化しました。こうした状況の中にあっては、一人一人の心模様、社会へのありようを考える機会でもあると思います。

「今できることを今できる方法で」で、ときには発想の転換を図りながら、文化協会の会員の絆を皆様と深めていきたいと考えています。生き生きと活動する姿の発信等、会員の絆はつながっています。人生を楽しく過ごすために、人とのつながりは必要不可欠です。「今できること・今できる方法」は何かを模索しながら「新たな絆づくり」を役員一同力を合わせて参ります。ご支援ご協力をお願い致します。

第43回 知立市民文化のつどい

6月12日（土）13日（日）美術部門展、フォトフレーム作り体験など。19日（土）20日（日）創作部門展・折り紙体験、オリジナルハンカチ染色体験　茶華道部門による華道展、生け花体験・親子茶道教室を行いました。

オリジナルハンカチを作ろう

折り紙レシピを伝授します

ねんどで
フォトスタンドを作ろう体験

紙ずもう大会
～知立夏場所～

第22回 しみん芸術祭

昨年度から、コロナ感染症拡大防止のため、やむを得ず多くの事業の開催を中止させていただきましたが、今年度は7つの事業を開催することができました。

民謡・歌謡のつどい
10月16日(土)

市民音楽祭
7月18日(日)

親子
茶道教室

生け花
体験教室

演劇フェスティバル
12月12日(日)

美術部門展
11月12日(金)～14日(日)

民踊のつどい
11月7日(日)

創作部門代表作品
11月6日(土)・7日(日)

邦楽・日本舞踊のつどい
10月23日(土)

文化講演会
「魅力的に若々しく生きる」
～ステージに蘇るオペラ座の怪人～
講師：沢木　順　氏(俳優)

90分間、沢木さんに、ミュージカル「オペラ座の怪人」の怪人役の経験をいかし、楽しいトークと歌でステージに立っていただきました。沢木さんのお父さんの作曲された「あざみの歌」「さくら貝の歌」の歌唱指導もしていただきました。

◇新入部会・創作部門
知立をジオラマで表現する会
松村　富美雄

ジオラマ制作を始めて6年、高架となる知立駅やその周辺をジオラマで表現し新林町文化展や中央公民館に展示。また、知立市の名所旧跡に興味を持ちジオラマで表現しています。興味のある方、一緒に作りませんか。
どうぞよろしくお願い致します。

知立市美術展 小中学生美術展

第36回知立市美術展、第16回知立市小中学生美術展が、10月7日（木）～10日（日）パティオ池鯉鮒で開催され、それぞれ水墨画の林みち子さん（東郷町）と松本寧音さん（知立中学校）が、特別賞（愛知県知事賞）を受賞されました。知立市美術展は、148点（無鑑査、審査員他41点）、小中学生美術展は、市内10校から101点応募があり、無鑑査作品とともに展示され、約1000名の来場者の方々に、作品を鑑賞していただきました。

◆知立市美術展◆

林みち子さん「ひまわり」

◆小中学生美術展◆

松本寧音さん「根上がりの松」

子どもたちの挑戦！
～日本とペルーの文化（和太鼓）交流～

賛助会員　兼子　義信

時代の価値観は「ものの豊かさ」から「こころの豊かさ」へと変わりつつあり、人間の心のぬくもりが重要視されるようになってきました。そうした中で重要な役割を持ち、私たちの心を潤し精神的な充実感をもたらしてくれるのが文化です。コロナ禍で、展覧会や演劇、コンサートなどが中止され、アーティストの皆さんや鑑賞を楽しみにしていた私たちはさみしい思いをしてきました。だからこそ、知立市文化会館を中心として今日まで築かれてきた大切な文化を、だれもが自由に親しむ機会を今まで以上に私は待ち望んでいます。

さて、私は令和3年3月まで南米ペルーのリマ日本人学校に3年間勤務する機会を得ました。赴任前までは知立市の小中学校に勤め、子どもたちの和太鼓指導に携わってきました。そのことを活かして日本とペルーの子どもたちの文化交流に取り組んできましたので、報告をさせていただきます。皆さんは「ペルー」と聞くと、頭に何が思い浮かびますでしょうか？

おそらくマチュ・ピチュの天空遺跡やナスカの地上絵、それにかわいい動物のアルパカなどではないでしょうか？

ペルーには南米最大の帝国であったインカの歴史や、紀元前から栄えてきた古代文明も含め、神秘的な遺跡や文化が多く残っています。位置は、太平洋に面する南米大陸西部にあり、北はエクアドル、コロンビア、東はブラジル、ボリビア、南はチリと国境を接しています。国土面積は日本の約3.4倍で、鉱山資源などがとても豊かな国です。私が住んでいた首都リマは、年間を通じてほとんど雨が降らないので傘をさしている人を見たことがありません。水はアンデス山脈の地下水が豊富であるため、それを利用して植物が育っています。気温も19～27度で年中快適な気候でエアコンも必要ありませんでした。

1899年に初めての日本人が集団で移民し、今では約10万人を超える日系人の人たちが活躍しています。そのペルーで、私は日本人学校とペルーの学校との文化交流を通し、友好関係を築くことを目的の一つとして赴任しました。

日本から太鼓のばちをたくさん持って行きましたが、肝心な和太鼓が学校には1つしかなく、練習は机に段ボールを敷いて行い、演奏会は日系校から和太鼓を借用して開催しました。

その練習の成果は、日本人学校開校50周年記念式典で多くのペルーの皆さんに披露することができました。

そこで自信を得た子どもたちは、日本人学校近くの幼稚園や小中学校への訪問を計画し、和太鼓の演奏で交流に挑戦してきました。スペイン語でのコミュニケーションはやや難しい面もありましたが、ペルーの子どもたちから伝統的なダンスを披露してもらう機会もあって、温かい雰囲気の中で時間を共有することができました。交流の最後では、お互いに握手やハグをして喜んだり、手作りのプレゼントを渡したりして、一生懸命友情を育もうとしている子どもたちの姿に私自身が何度も感動させられました。日本人学校の子どもたちの「ペルーの友達と仲良くなりたい」という思いは、こうした文化交流を通して何とか達成できたような気がします。他にも、日本人移民120周年を記念する大会で、日本人学校と日系人の子どもたち600人が和太鼓のリズムで入場し、ソーラン節とペルーダンスを共演する機会もありました。演技後、会場から子どもたちへの激励の拍手がいつまでも鳴りやまなかったことを今でも鮮明に覚えています。

近隣校との交流

踊りの共演

私自身も学校や幼稚園を回り演技の指導に携わることができ、貴重な経験をさせていただきました。

このように、日本の伝統的な文化の持つ力は、人の心を感動させ、友情を育む大きな力があります。その貴重な文化を次世代にも引き継ぎ、文化を通じて豊かな心を培い、平和な社会へと貢献できる子どもたちを育てていくことが私たち大人の大事な使命であると感じています。

様々な分野で文化的な活動をしてみえる知立市の文化協会の皆様が、益々、健康でご活躍されますことを願っております。

祝！白寿
豊澤　千賀龍　師匠

知立市義太夫会

令和2年度愛知県文化遺産保護功労者表彰式で「知立山車文楽保存会」と「山車からくり保存会」に表彰状が授与されました。

知立の山車5台は文楽と、からくりの上演ができ、保存継承のできるのは、豊澤千賀龍師匠のお陰だといっても過言ではありません。

豊澤さんは、大正11年5月岐阜県生まれで、名古屋市在住。平成9年知立文化奨励賞、平成21年の知立文化賞を受賞されました。昨年白寿を迎えられ、今年100歳となられます。将来を憂えて義太夫会を立ち上げ、一人ずつ根気よく太夫と三味線を弾く人を育てて下さった高齢の師匠です。「芸事は終わりがない。だからおもしろい」という無言の教えをいただいております。

これからも後継者育成並びに、知立山車文楽の一層の発展にお力添え下さるようお願いします。

豊澤千賀龍師匠

会員だより

第22回知立書道連盟新春展
とき　令和4年1月13日(木)～16日(日)
ところ　パティオ池鯉鮒

知立市吹奏楽団 第24回定期演奏会
とき　令和4年2月20日(日)
ところ　パティオ池鯉鮒 かきつばたホール

第30回知立市いけ花諸流展 華道部
とき　令和4年3月5日(土)・6日(日) 10時～16時
ところ　パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール

劇団希求公演2022「ザ・空気」
とき　令和4年4月30日(土)・5月1日(日)
ところ　パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール

月釜茶会
会場　文化広場　八橋庵
時間　10時～15時
当日券　500円

令和4年　月釜茶会席主
1月16日(日)　中止
2月20日(日)　原田佳代子
3月13日(日)　赤尾　栄子
4月10日(日)　永田　和好
7月10日(日)　野村　和美
9月11日(日)　近藤美恵子
10月9日(日)　中野須眞子
12月11日(日)　中野トシ子

愛知県文化協会連合会の活動

◇県文連芸能大会／知立市
とき　10月23日(日)
ところ　パティオ池鯉鮒

◇県民茶会／西尾市
とき　11月13日(日)
席主　原田　宗佳（宗偏流）

「笑顔で繋がる」文化活動

春日井 彩由美

昨年はコロナの影響で突然にフラが踊れない日々が続きました。「繋がろう！立ち上がろう！元気になろう！」とビデオレター、オンラインレッスン等で会えなくても繋がる工夫をしてきました。仲間たちと、ハワイの先生と笑顔で繋がることができ、共に踊る幸せを実感しました。20年にわたる文化協会の活動は私たちの練習の励みです。敬愛する故薫田会長を偲び、今後も「笑顔で繋がる」フラの活動を実践していきたいと思います。

会員の特典

文化協会会員証の提示により、喫茶シエロでのコーヒー等ドリンク料金の割引があります。

お願い

◇文化協会の備品について
催事、茶会等の際に、文化協会所有の紅白幕を利用される場合は、利用日程が重複していなければお貸しできますので、事前にご連絡ください。

◇文化協会事務局開局について
平日の火曜日から金曜日の10時から16時まで在勤しています。
ただし、12時～13時までは、昼休憩。（パティオ池鯉鮒休館日・祝日休み）
電　話　0566-83-0151
FAX　0566-83-0242

◇「ちりふ文化」の原稿提出
協会の会報「ちりふ文化」は、年2回、6月と1月に発行します。
団体紹介、発表会等の活動記事を掲載される団体は、4月9日または、11月12日迄に事務局に提出してください。
（ホームページから記載様式をダウンロードできます。）

お知らせ

◇文化協会新年懇話会
本年度は中止

◇文化協会研修旅行
本年度は中止

◇文化協会総会
とき　4月23日(土)14時～
ところ　パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール

部会の垣根を越えて円滑な事業展開を進めていきますので、理事・運営委員の方は出席をお願いします。
※総会終了後、運営会議・実行委員会、理事会を開催します。
※各部会で、運営委員が交代される場合は、2月末日までに、事務局に連絡をお願いします。

訃報

文化協会会長
薫田八郎氏（9月8日逝去享年74歳）
謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

あとがき

表紙の「寅」の作品は、創作部門の「折り紙を楽しむ会」の酒井康夫氏の折り紙作品です。
会員皆さんの声を聞いて、「夢や希望、目標を抱いて、暮らしを楽しむ」そんな素敵な生き方に感銘し、元気や勇気をいただきました。